

NEW

# 1月の新着図書



書名	著者	テーマ
性的マイノリティサポートブック	社会福祉法人共生会SHOWA 編集	LGBTQ+ 人権問題
トランスジェンダー入門	周司 あきら (著) 高井 ゆと里 (著)	LGBTQ+ 思想、法律
言霊の幸う国で	李 琴峰	LGBTQ+ 文学
ジェンダー・クィア 私として生きてきた日々	マイア・コベイブ(著) 小林美香(訳)	LGBTQ+ 自叙伝
マンガで読むジェンダー入門 男らしさ/女らしさの束縛から解放されよう!	メグ・ジョン・パーカー//文, ジュールズ・シール//絵, 松丸 さとみ 訳	ジェンダー
トラウマと身体 マインドフルネスにもとづくトラウマセラピー センサー・モーター・サイコセラピー(SP)の理論と実践	バット・オグデン//著, ケクニ・ミントン//著, クレア・ペイン//著, 日本ハコミ研究所//訳	心的外傷 精神療法
複雑性トラウマ・愛着・解離がわかる本	アチヘル・ゴンザレス//著, 大河原美以//監訳	EMDR 心的外傷 愛着障害 解離性障害
家族と国家は共謀する	信田さよ子	家族 児童虐待 DV
男子という闇 少年をいかに性暴力から守るか	エマ・ブラウン 著 山岡 希美 訳	男児・少年の性暴力加害
女だけの世界へようこそ	アミンダー・ダリワル//著 山本みき//訳	フェミニズム
女の氏名誕生 人名へのこだわりはいかにして生まれたのか	尾脇 秀和	姓・氏・苗字・名前とジェンダー
月	辺見 庸	小説 優生思想
レオがのこしたこと ヴェステルボルク収容所の子どもたち	マルティネ・レテリー作 野坂 悦子 訳	児童書

あけましておめでとうございます  
今年もているる図書情報室をよろしく  
お願いいたします。



本のご予約や、リクエストはスタッフにお声がけください



## おすすめ本紹介



**性的マイノリティサポートブック**  
社会福祉法人共生会  
SHOWA 編集  
出版社:かもがわ出版

セクシュアル・マイノリティ支援にあたって必ず知っておきたい基礎知識、スキル、マインドをまとめた1冊。



**マンガで読むジェンダー入門**  
男らしさ/女らしさの束縛から解放されよう!  
メグ・ジョン・パーカー//文  
ジュールズ・シール//絵  
松丸さとみ 訳  
出版社: いそっぷ社

「ジェンダー」が社会的・文化的にどのように作られてきたかを理解する入門書です。



**男子という闇**  
少年をいかに性暴力から守るか  
エマ・ブラウン 著  
山岡 希美 訳  
出版社: 明石書店

全米各地で研究者、学校関係者や親子など数百名に聞き取りを行い男子の性加害・被害実態を調査。男子大学生の22%が入学前に性暴力を振った経験をもつ国の、語られざる物語を紡ぐ。「男らしさ」の常識に挑み、あるべき性教育を模索する、この時代の必読書。

# スタッフおすすめ図書紹介

目標や夢が達成できる  
1年・1カ月・1週間・1日の時間術



吉武麻子 著  
出版:かんき出版  
159 /3

なんと目標を立てても仕事や家事に追われて、計画通りに進まず、悩んでしまうことはないでしょうか。そういった時には計画の立て方を見直してみることが大切です。本書では「分解時間術」という手法を用いて大きな目標を長期、中期、短期に分け、さらに小さなタスクに落とし込むことで、無理なく実現に近づく方法を解説しています。1年後の理想像を描きながら、日々の行動を効率的に計画する術を学べます。「今年こそ夢を叶えたい」という方に、計画を行動に変えるヒントを与えてくれる一冊です。

透明なゆりかご  
産婦人科医院  
看護師見習い日記

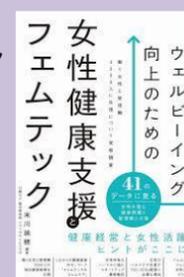


沖田 ×華 著  
出版:講談社  
726.1 /オ  
コミックコーナー

看護学科に通う高校3年生の主人公は産婦人科医院の見習い看護師として働く中で幸せな出産だけでなく、流産や中絶、性被害なども描かれています。出産、妊娠の今まで知らなかった問題を知ることができ、周回から祝福されて生まれることがとても特別で大切なことなのだと思うようになります。子どもを授かった母親に皆さんがいかにも多くの問題にぶつかって、悩みを抱えているのかを触れることができます。漫画なので、普段、本を読まないという方でも手に取りやすい作品なので、気になったら、数ページだけでもめくってみてください。

## ウェルビーイング向上のための女性健康支援とフェムテック

米川瑞穂  
日経BP総合研究所メディカルヘルスラボ 編著  
出版:日経BPマーケティング  
498.8 /3



「フェムテック」はFemale(女性)とTechnology(テクノロジー)を組み合わせた造語になり、最新技術で女性の健康課題を解決しようという意味です。難しそうなタイトルですが、女性が働くうえで問題となる生理をはじめとした健康課題について、影響や支援、解決に取り組む企業などがわかりやすく紹介されています。健康というどの職場でも取り上げられるテーマを、様々なアプローチが必要な問題だと感じさせてくれる一冊です。

## 災害支援に女性の視点を!

竹信三恵子  
赤石千衣子 編  
出版:岩波書店  
369.3/7



この本では、2011年に発生した東日本大震災下の女性たちの状況を通して見た日本の防災や災害支援の課題とそれに対する提案について書かれたものです。この本の中で東日本大震災下で起こった避難所の様子やコラムの災害とセクシャルマイノリティの部分について初めて知り、考えさせられました。